
ぱーそなるがーるず!!

塵芥

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ぱーそなるがーるず！！

【Zコード】

N4808D

【作者名】

塵芥

【あらすじ】

自分の妄想がついに実現！！あんな可愛い女の子を毎日拝めます！！最高バーチャルソフト「ぱーそなるがーるず」略してPG！！！
ヒキコモリ少年拓斗とP.A.リオンが繰り広げる日常的ストーリー。

拓斗 拓斗 vs オッサン

『設定は簡単！

パートを選び、簡単口調設定で

シンデレキヤラもメイドさんも思いのまま
あつとこつまに自分だけの「ぱーそなるがーるず」ができる

ます』

・・・なんだこれ。

秋庭拓斗あきば たくとはそうデカデカと書かれた

ピンク色の箱を持っていた。

印刷されたメイドやらウサ耳やらが拓斗に笑いかけている。

良く言えば社会不適合者、
悪く言えば引き籠りの拓斗。

本来なら今頃教室で友達と談笑しているか、

全く意味の分からない英単語をノートに板書している頃だろ？。

しかし社会不適合者ヒヨコモリの拓斗はその小さな社会に溶け込めず
こうしてオタクの聖地秋葉原で毎日そういう店に通っているので
ある。

話を戻そう。

拓斗が今手に取っている『ぱーんなるがーるず』なるパソコンソフトは
今巷で大人気のソフトである。

簡単に設定をし、ちょっと口調をこじるだけで
自分好みの女の子が出来るといつ訳だ。
動くのは勿論、
多少の受け答え等は朝飯前である。

在庫限り。

値札に貼られたシールがこのソフトを買おうか買ひまいか迷っていた
拓斗の心をつづいた。
思わず財布をポケットからひっぱり出す。

！！危ない危ない！！

明日は待望のギャルゲー発売日なんだ！
それを買ってから一買つてから買おう！

自分を制し、棚に箱を戻す。

これ以上ここにいると間違いなく誘惑に駆られるのでその場から離
れた。

・・・また！また来よう！

四九

2、3メートル程むこうにいるオッサンが動いた！ 狹いは明らかに『ぱーとなるがーるず』！

・・・負けてたまるかああああつ――――――――――――

相手は50代のオッサン！！
オノの相手ではあるまい。

平静を装い、もう一度その棚に近づく。
本当は走りたいところだが追いつかれはしないだろう。

その時、オツサンの脂ぎつた顔が視界をかすめた。

何ツ！？

早い！！！

オッサンがデータと『死んでなるが一死耳』に近寄つてござる。

その動作で、拓斗の抗争心はメラメラと燃え上がった。

偽物の大理石の床を蹴り、軽やかに飛び上がる。

獲物を見つけたヒョウの動きでホッサンの股間に蹴りあけた。

「ウツクシ」

しまつた！

股間を押さえればたりと倒れたオッサンに拓斗は近寄る。

す、すいません・・・大丈夫ですか？」

オッサンは潤んだ小さな瞳で拓斗を見上げた。
にきびの痕だらけの顔がしつかと拓斗を見据える。

」・・・?

なんとかサバシながら立ちあがつた。

内股でぴょんぴょんと跳びはねながら『ぱーそなるがーるず』に手を伸ばす。

「…せせるかつ…」

あまりのしつこさにうるたえていた拓斗は我に返りオッサンのもとに走った。

ピンク色の箱を愛おしそうに撫でるオッサン。
もうだめだ　　と心の隅が弱音を吐いたが
そんな事で諦める拓斗ではない。
すりすりと箱を愛でながら立ち去るオッサンを怒鳴りつけ
る。

「おいつー！ オッサンー！」
「…？ 何だね…」

続きます

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4808d/>

ぱーそなるがーるず!!

2010年10月10日03時14分発行